

# 議



# 安曇野市

## 第35号

発行 安曇野市議会  
平成26年8月6日

# だより

主役はあづみっ子!!  
優しく力強く春の運動会（豊科東小学校）

<b>初</b> 議会報告会が開催されました.....	2
平成 25・26 年度一般会計補正予算 .....	5
6 月定例会 請願・陳情審議	
<b>“集団的自衛権の行使容認” について市議会賛否激論!!</b> .....	6
市政のここが聴きたい！ 6 月定例会一般質問.....	11
市民の声・編集後記 .....	20

### 人口と世帯

平成 26 年（2014 年）7 月 1 日現在 ※（ ）内は対前月比

人口98,769人（-70） / 男47,878人（-46） / 女50,891人（-24） / 世帯38,057世帯（-17）

# 初

# 議会報告会 を開催!!

## (3月定例会の内容) その1

### 議会報告会によせて

市議会議長 宮下明博

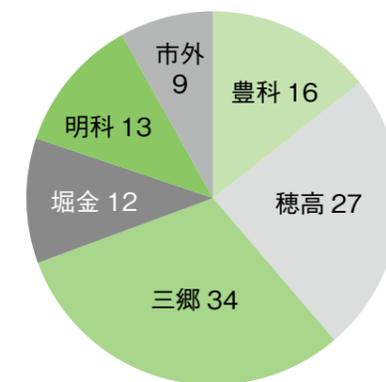
安曇野市議会は「開かれた議会」を目指し、昨年7月1日に施行された「議会基本条例」に基づき、5月13日から5月21日まで5会場で初めての議会報告会を開催しました。

皆さんのご意見や要望を精査して、議会活動に生かしていきたいと考えています。

議会改革もまだ緒にたばかりですが、日本経済新聞社産業地域研究所が行った第3回議会改革度調査（6月17日経新聞）によると、全国813の市区議会の中で安曇野市議会は70位で、長野県内では21位の松本市に続き、2番目であります。より一層精進して市民の付託に答えていきます。

### アンケート集計結果 (人)

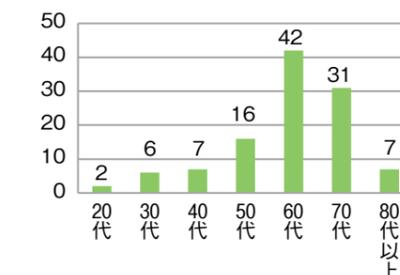
#### ●居住地



#### ●性別



#### ●年齢



穂高会場

#### 総務委員会の報告

平成26年度当初予算 439億6,000万円  
で過去最大（本庁舎関連市債発行額ピーク）

平成26年度当初予算の市債発行額は、平成25年度の市債発行額（62億880万円）に対し43.5%増の89億790万円である。

これに対して、予算の修正案が提出されたが否決。原案を賛成多数で可決した。

#### 環境経済委員会の報告

松くい虫による被害（松枯れ）対策

安曇野市では、平成12年に松くい虫被害が確認されてから、明科地域押野山、東山一帯（光城山、長峰山）をはじめ、西山山麓（穂高権現宮マレットゴルフ場）にまで被害が拡大している。松くい虫による被害の拡大防止と、健全な森林機能の保全を目的とした平成26年度安曇野市一般会計予算を審査するなかで、薬剤空中散布等の反対・賛成の議論があったが、賛成多数で可決した。

#### 建設水道委員会の報告

日本電熱(株)豊科工場跡地を商業施設に  
地区土地利用計画を策定し、工場から商業施設へ用途を変更

《これまでの経過》

- 平成25年10月 日本電熱(株)から、市に商業施設用地としたい旨の提案。
- 同11月 近隣地区住民約1,800人と周辺区長12人から、生鮮食品を扱う商業施設誘致を要望する賛同書が市に提出される。
- 同11月末 市は説明会の結果等をふまえ、用途変更を妥当と判断。
- 平成26年1月 都市計画審議会と土地利用審議会が計画案は妥当と答申。
- 商業施設用地への用途変更を可決
- 地域住民の声や買い物弱者の解消につながるなど、将来のまちづくりにとって望ましいことから、計画の妥当性を理解し全員賛成で可決した。

#### 福祉教育委員会の報告

豊科公民館耐震補強・大規模改修工事

老朽化が進み耐震補強工事の必要性が生じた、豊科公民館の大ホールおよび管理棟について平成26年度安曇野市一般会計予算に工事費用が計上された。多くの質疑と反対・賛成の議論があったが、賛成多数で可決した。

#### ○この議会報告会の開催をどのように知りましたか



#### ○配布資料はどうでしたか



#### ○報告会の評価はどうですか



#### ○次回の議会報告会にも参加したいですか



#### ○市議会だよりを読んでいますか



#### ○議会報告会の時間はどうでしたか



#### ○議会報告会の内容について十分理解できましたか



#### ○議会報告会の開催日について参加しやすいのはいつですか



#### ○市議会に期待することは何ですか



※回答数が参加者数を超えているものは複数回答です。  
※未回答数は除いてあります。

# 平成26年6月定例会

平成26年度安曇野市6月定例会は、6月2日に開会し会期25日間を持って6月26日に閉会しました。この間、市長提出議案など45件が審議されました。

※債務負担行為とは…翌年度以降も発生が確実な経費についてあらかじめ予算で定めること。

## 平成25年度安曇野市一般会計補正予算(専決第1号) 賛成多数で可決

補正前の予算額  
397億6,700万円

補正予算額  
1億2,900万円

補正後の予算額  
398億9,600万円

決算を踏まえた事業実績による

## 平成26年度安曇野市一般会計補正予算(第1号・第2号) 賛成多数で可決

### 降雪災害復旧支援費を増額

平成26年2月、2度にわたる大雪で、市内において多くの農業用ビニールハウスが倒壊しました。再建に向けた建築補助のみではなく、撤去費も含め無利子で資金助成されます。



大きく倒壊したビニールハウス

2億6,107万1千円

### 有料道路割引回数通行券購入代を助成

三才山トンネル有料道路他3路線(新和田トンネル有料道路・平井寺トンネル有料道路・白馬長野有料道路)の通行料金の一部を市が負担します。

1,052万円

クローズアップ  
新規事業

### 債務負担行為の追加と増額

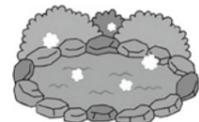
#### アルプス保育園

アルプス保育園建設工事は入札不落により、設計上の工期を見直した上、再入札をすることになりました。今年度の完成が見込まれないため、平成27年度の債務負担行為が追加されました。



#### しゃくなげの湯

しゃくなげの湯整備事業において、設計内容の変更により入札が遅れるため、平成27年度までの債務負担行為が増額されました。



#### 人事案件

横内 理恵子さん、三澤 一子さんの人権擁護委員の推薦について適任とした(平成26年10月1日から平成29年9月30日まで)

## 皆さんからのご意見の一部を紹介します 議会報告会 その2

議会報告会でいただいた貴重なご意見は今後の参考とさせていただきます。議会ではご意見を各委員会で調査・検討し、議会の改善につなげ、市長などへも投げ掛けていきます。今後、順次報告していきます。

### 議会改革推進委員会

- 1 議会基本条例に基づく市民との意見交換会の実現について。
- 2 様々な市の課題について、会派を超えて研究会を立ち上げ検討してほしい。
- 3 議会の情報公開はまだ不十分。ホームページももっと使いやすくすべき。
- 4 安曇野市議会基本条例の説明をする場合があると、より開かれた議会になると考える。
- 5 議員の資質向上について。
- 6 ある議案の提案経過の資料を見たいときがあるが、議会対応は可能か。
- 7 議会報告会の資料作りは、パワーポイントの使い方などもっと工夫を。
- 8 議員視察の報告や政策提言に力を入れてほしい。(三才山トンネル無料化、Iターン・Uターン・女性の農業者誘致、空き家活用等々について)
- 9 各議員の活動状況がわかる「議員だより」のようなものを義務化してほしい。
- 10 市民への報告会なのに議会用語が多すぎてわかりにくい。
- 11 議会報告会は年に2回はやってほしい。
- 12 意見交換の時間をもっととってほしい。

### 議長、議会運営委員会

- 16 会派制や各会派の主義主張について。
- 17 2月の大雪除雪作業に関わって議員から市へ陣中見舞いがあったことをどう考えるか。
- 18 議会で議決したことについて裁判になっている。手続き上のことならともかく、「反対だから」訴えるというのは理由がないと思うが、議会としてはどう考えるか。

### 議会広報特別委員会

- 19 議会だよりの紙質が良すぎるのではないかと、もっと経費節減すべき。

### 市長へ要望すること

- 20 明科公民館の職員数が減って困難な状況があるので、職員の確保・増員ができないか検討してほしい。



堀金会場

### 総務委員会

- 13 市の財政や借金に関する市議会の認識について。
- 14 三郷支所整備計画の経過は不透明なので、真相をはっきりさせるべき。

### 環境経済委員会

- 15 松枯れ対策に関する市議会の取り組みや進捗状況について、議会として検証しているか。松枯れ対策のプロジェクトチームを作ったらどうか。

### 報告会場でお答えできなかったことに回答

#### 明科会場

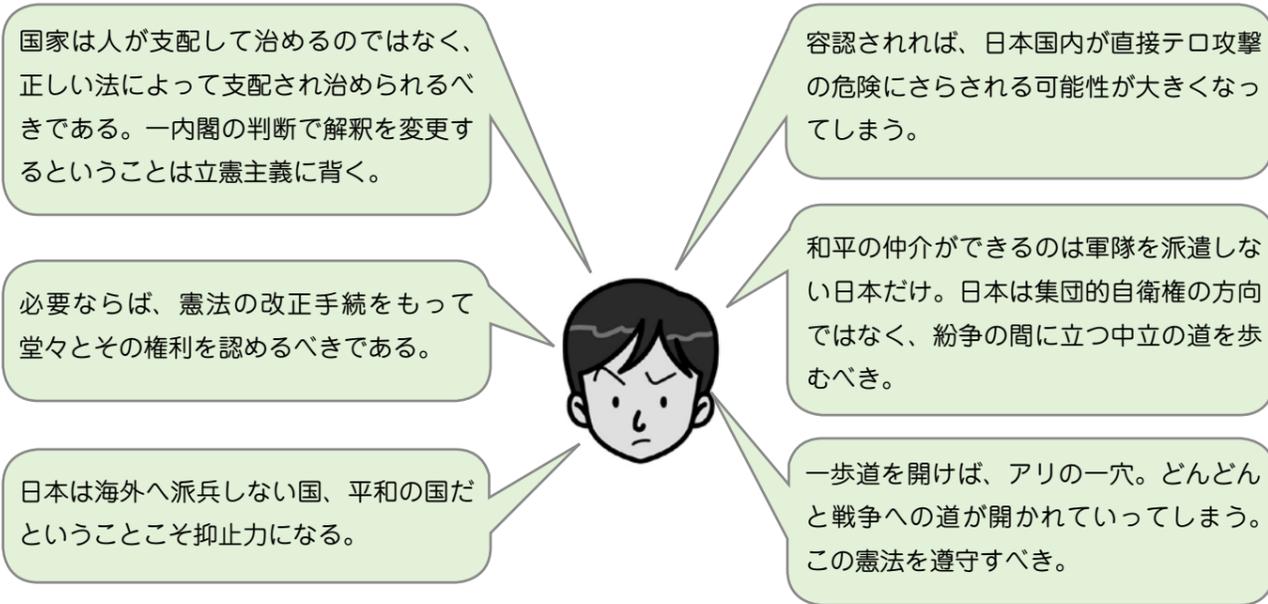
- Q** 「子ども・子育て会議条例」のメンバー15人の中に障がいのあるお子さんに対応できる専門の委員はいるか。
- A** 特にこの件に特化した委員はいないが、保育園の園長がメンバーにいて対応できる体制である。

#### 穂高会場

- Q** 平成25年度の市税収納率は?
- A** 平均で約98%である。

# “集団的自衛権の行使容認”

国政で議論され、新聞でも連日報道が続いた集団的自衛権の行使容認について、6月定例会では2件出されました。3件の請願・陳情の願意は、いずれも憲法の解釈変更による集団的自衛権の本会議では、集団的自衛権についての請願・陳情と議員提出議案の激論を交わしました。以下、

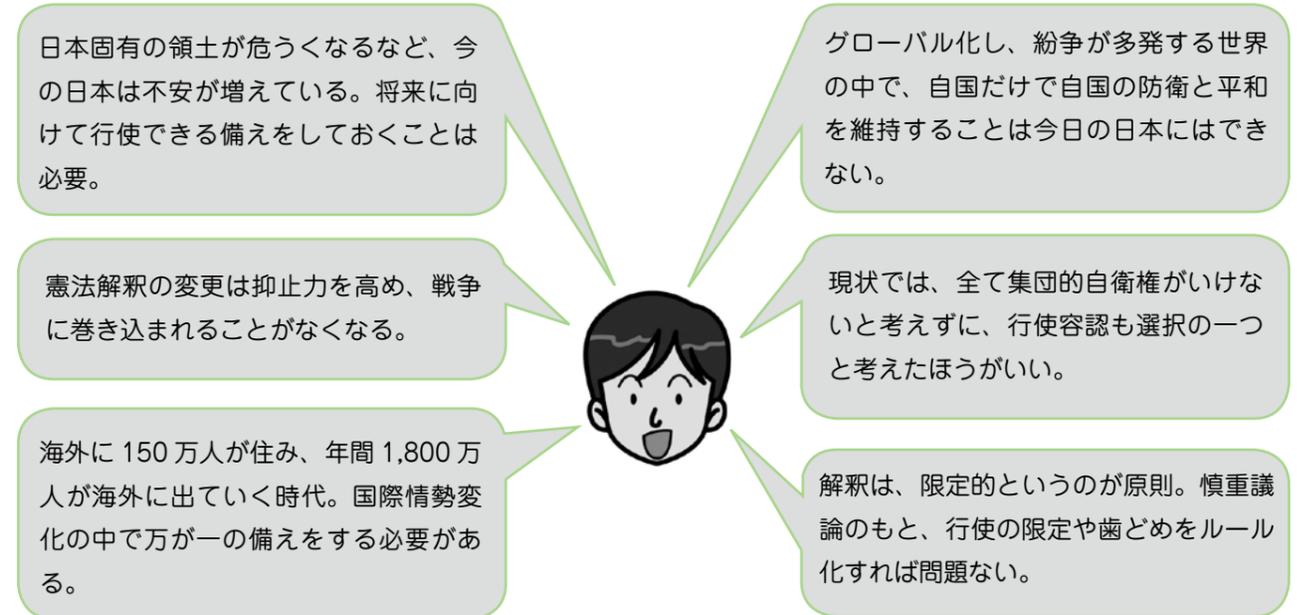


## 請願・陳情に賛成

※集団的自衛権の行使容認の憲法解釈の変更を行わない

# について、市議会 賛否激論!!

各市民団体から請願1件と陳情2件が、また議員から国への意見書提出を求める議員提出議案行使容認について反対の意見書を国に提出することを要望するものでした。各議員から出された賛成・反対意見を紹介しますと・・・



## 請願・陳情に反対

※集団的自衛権の行使容認の憲法解釈の変更を行う

採決は賛成10・反対14。 本件に関する請願と陳情は否決!!

### その他の陳情・条例審議

**陳情第1号 労働者保護ルール改悪反対を求める意見書の採択を求める陳情書** 採択  
3月定例会で継続審査になっていた陳情が、本定例会で採択されました。本会議での質疑・討論はありませんでした。また議員提出議案として、「労働者保護ルール改悪反対を求める意見書」が可決されました。

**議案第48号 安曇野市防災会議条例及び安曇野市国民保護協議会条例の一部を改正する条例** 可決  
※市の組織変更に伴う委員数の増

#### 反対

- 放射能、化学兵器、生物兵器などへの対処を考えなければならないが、部局の人数が増えても充実するわけではない。それに対しての専門的な方々が入らないといけない。

#### 賛成

- 市は国民保護措置を的確かつ迅速に実施するため、各部局長の意見等が必要になる。部局長全員を委員として組織体制の整備を行うことが目的である。



### 可決された議員提出議案

請願・陳情が否決されたことにより、「集団的自衛権の行使容認に関して、十分な国民的議論と国会での慎重審議を求める意見書」が提出されました。この意見書は「集団的自衛権の行使容認は、我が国の安全保障および国民生活に関わる重要な問題であり、もっと幅広い議論が必要と考え、また安曇野市議会としても何らかの意見書を出したい」という趣旨のものでした。

#### 反対

- 慎重審議を求めるといっても、最も重要な立憲主義の立場が明確に示されていない。
- 解釈変更を認めるのか認めないのかという重要な部分が抜け落ちている。

#### 賛成

- 先の請願・陳情の採決は10対14だった。これだけ拮抗したものについて、議会として何の意思表示もしないのはよくない。何らかの手だてをとる必要がある。



採決では賛成多数で可決され、安曇野市議会としての慎重審議を求める意見書を国に提出しました。

# 常任委員会で

# 審査しました。

※常任委員会とは、議会の中に常設されている委員会。議案や請願・陳情等についてより専門的に審査を行う。

## 福祉教育委員会

**子ども・障がい者等の医療費窓口無料化を  
請願第2号 賛成多数で継続審査**

子ども・障がい者等の医療費窓口無料化をもつめる県への意見書の提出を求める請願書

**意見**

・すでに窓口無料化を実施している自治体があるなかで、よくいわれるコンビニ受診を増やして医療費をいわずらに増大させているのか、今の時点ではまだはっきりしていない。この制度について、よい傾向が見られるのであれば、県も検討して進める必要はあると思う。



・早期受診、早期治療を実現するための一つの方法として窓口無料化があると認識している。もう一方で、現在は貸付金制度があり、経済的に大変な家庭はこの制度により医療機関にかかることができる。これを周知し利用できるのであれば、これも方法の一つだと思う。

**安曇養護学校への通学バスの配置を  
陳情第3号 全会一致で継続審査**

安曇養護学校に在籍する安曇野市在住の子どもたちの通学負担軽減のためのバス配置について

**意見**

・養護学校自体は県の事業であるが、市として何か支援の方法があるか考えていきたい。今後、須坂市の支援学校等を視察し研究する必要がある。

## 建設水道委員会

**三才山トンネル等の利用者負担軽減へ!!  
議案第55号 全員賛成で可決**

平成26年度安曇野市一般会計補正予算(第1号)

**Q** 対象者が、通勤・通学・通院の人だが、対象の時間が朝6時から9時と夕方17時から20時までの6時間であり、通院の人にとっては午後の時間帯は少し短いと思う。この時間帯の幅を少し広げられないか。

**A** ご指摘のとおりだが、この事業は県が各市町村からの無料化への要望に応えた制度である。高速道路の時間帯割引のように利用者の負担軽減を図るための事業であるが、通院の場合、夕方までいる人はあまりいないのではないかと考える。関係する松本市・上田市でも通院については、少し検討すべきといわれているので、両市と歩調を合わせて県へ要望していきたい。

### 上下水道施設視察

水道の主要配水池である豊科高家配水池と下水道の長野県犀川安曇野流域下水道終末処理場「アクアピア安曇野」の施設を視察した。

高家配水池はエブソン(株)への水道水の供給計画も見込み、平成16年建設、3,800㎡のPC配水池2池で、合計7,600㎡の配水容量をもった施設である。

また、敷地内には日量3,500㎡取水できる井戸や、大きな地震や異常な流量を感知したときは自動で配水を止め、水の流失を防ぐ緊急遮断弁も併設されている。

建設当時の事業認可では、豊科地域の1日最大給水量は2万5,700㎡であったが、その後エブソン(株)の事業計画縮小などで水の使用量は大きく減少し、昨年度の豊科地域の1日最大給水量は1万757㎡であった。

余剰水の対応については今後の課題である。



豊科高家配水池



## 総務委員会

**集団的自衛権の行使容認は?  
請願第1号 賛成多数で採択**

「集団的自衛権の行使は憲法上許されない」とする政府見解の堅持を求める請願

**陳情第4号 賛成多数で採択**

「集団的自衛権行使容認」の憲法解釈の変更を行わないことを求める陳情

**陳情第5号 賛成多数で採択**

集団的自衛権行使容認は行わないことを求める意見書の提出を求める陳情書

**Q** 徹底した平和的外交の展開とは具体的にどんなことか。

**A** 憲法9条を守る外交である。

**Q** 憲法99条には、憲法を尊重、擁護する義務があるがどう考えるか。

**A** 憲法を改正する方法は憲法にある。国会で十分論議され、国会発議で国民に最終判断を委ねる国民投票を今の政府はやらなければならない。

**請願・陳情に反対の意見**

- ・近隣諸国では国家間の対立があり、かつ日本の領海・領空への侵犯が相次いでいる。全世界に日本人が生活している事実がある。日本人の命と平和を守るために、積極的な平和を掲げて国際社会と協調し世界平和のために尽力してほしい。
- ・他国の領土に侵入して攻撃をしないなど一定の歯止めを付け、集団的自衛権の行使を可能にする表明が国を守る抑止力を高めることになる。

**請願・陳情に賛成の意見**

- ・国の最高法規である憲法に違反し、時の権力者が海外に行くことを閣議決定することは許されない。命を大切にしないのが戦争である。これを容認することはできない。
- ・集団的自衛権に頼るのではなく、平和主義に徹した外交努力をし、日本は決して戦争をする国ではないことを高々に宣言し、やっていくべきである。

**委員会審査では採択。その後本会議で不採択となりました。**

**6.7** ページへ

## 環境経済委員会

**10月、信州安曇野ハーフマラソン開催  
議案第55号 全員賛成で可決**

平成26年度安曇野市一般会計補正予算(第1号)

**Q** 1,000人のランナーが走る。狭い道路がコースとなり、事故にならないか心配だがどうか。

**A** 都市建設部と点検し、安曇野建設事務所と話を進め、危険な場所等は大会までに改良していく。

**Q** 県外のランナーへの宿泊施設の対応はどうか。

**A** 市内ランナーは100人で、その他は県外ランナー。市内宿泊施設を170部屋確保している。観光業者とタイアップし、おもてなしの取り組みを充実させていく。



**畜産臭気問題の解決を  
議案第55号 全員賛成で可決**

平成26年度安曇野市一般会計補正予算(第1号)

**Q** 畜産臭気低減に乳酸菌効果があるというが、それだけでよいのか。

**A** 乳酸菌と散水による低減策を講じている。農家の改善計画(浄化槽設備)を進め、研究し、早いうちに終息するよう取り組む。

**労働者保護ルールを守ろう!  
陳情第1号 全員賛成で採択**

労働者保護ルール改悪反対を求める意見書の採択を求める陳情書

**意見**

- ・若者、これから働く人、今働いている人にとって、労働法制のルールは大切だ。悪化していく労働状況を考え、適切な労働者保護ルールを守るための意見書採択に賛成である。

6月定例会 市政のここが聴きたい!!

問 教育委員会制度発足と問題点は。
教育部長 戦前の教育行政の反省から、政治的中立性や地域住民の意向の反映を趣旨として創設された。権限と責任の所在、予算執行者の首長との関係、教育委員会の審議が形骸化して事務局提案の追認となり、委員が非常勤のため迅速な対応が困難など課題がある。
問 今回の制度改革では、首長が国の教育振興基本計画に沿った大綱を作り執行することになるが問題はないか。
教育部長 首長が新教育長を任命し、大綱を作った上で、教育委員会との連携をとる。教育の政治的中立性、継続性、安定性は確保し、教育委員会は教育行政に最終的責任を持つ執行機関としての位置は変わらない。教科書採択や人事等の職務権限は従来通りの形だ。
問 教育委員会は従前どおり教科書採択は、政治的中立性を保ってやっていくというが、平成18年度の教育基本法で愛国心教育が盛り込まれた。太平洋戦争を「大東亜戦争」「自存自衛の戦争」とする教科書を首長が使うべきと大綱に盛り込まれることにならないか。



教育委員会には 独自性や中立性が必要
日本共産党安曇野市議団 井出勝正



中学校社会科の教科書などの展示会

教育部長 中立性の確保から、国の押し付けがあつてはならないと考える。
問 戦前の軍国主義教育の反省の上に教育委員会制度が生まれた。今回の教育改革に市長はどう対処されるか。
市長 教育に関しては首長から独立した教育委員会が責任を負っているのが現在の仕組みだ。教育委員会によって公正中立な意思決定や住民意思の反映が図られることが適当だ。今回の法改正で首長の権限を強め教育委員会の弱体化を危惧する声もあるが、教育委員会の独自性を尊重して十分な協議を行い教育行政に臨んでいきたい。

議案等の賛否一覧（賛否が分かれた事件）

○：賛成 ×：反対 議：議長（可否同数以外採決に加わらない）

Table with columns for proposal number, name, and 25 council members' responses (O for赞成, X for反対, 議 for議長).

※上記以外の議案等は全員賛成で可決されました。（10ページ参照）

私たちが審議した結果です



夢いっぱい 三郷南部保育園しゅん工

福祉

Table of welfare proposals: 50, 51, 56 with titles and results (可決).

子ども・教育

Table of children/education proposals: 52, 62 with titles and results (可決).

商工業・その他

Table of commerce/other proposals: 54, 57, 58, 60 with titles and results (可決).

行政

Table of administrative proposals: 47, 48, 49, 53, 55, 59, 61 with titles and results (可決).

請願

Table of petitions: 1, 2 with titles and results (不採択, 継続審査).

陳情

Table of petitions: 1, 3, 4, 5 with titles and results (採択, 継続審査, 不採択).

人事

Table of personnel proposals: 63 with title and result (適任).

議員提出議案

Table of member proposals: 4, 5, 6 with titles and results (否決, 可決).

決議

Table of resolutions: 1 with title and result (可決).

報告

Table of reports: 1-18 with titles and results (受理, 承認).

※一般質問とは、「市政一般に関する質問」で、議員が市政課題等について取り上げ、行政に質問できる。



### 「戦争NO」の声を 安曇野市から発信しよう！

日本共産党安曇野市議団 松澤好哲

**問** 集団的自衛権を含む市長の憲法観を伺う。

**市長** 集団的自衛権の行使容認は平和主義の崩壊であり、憲法解釈で容認することには反対である。憲法は国の最高法規であり、時の権力や政権が解釈変更するべきでない。

**問** 再び戦争の悲劇を繰り返さないため、「戦争NO」の声を安曇野市から発信してはどうか。

**市長** 平和憲法を堅持する立場で行動したい。

**市長の反問権と価値観の相違について**

**問** 価値観の相違と3月定例会で発言したことは、議論の府である議会での議論をしないということか。

**市長** 価値観の相違の真意は、何に価値を求めるかという基本的な考え方の違いであり、議会制民主主義や人格権等を意図していない。また、議会の議論を否定や、議員に対して侮辱的要素を持つ発言ではない。議会制民主主義を尊重していきたい。

**新本庁舎と、公共施設の維持管理費は**



建設中の新本庁舎

**問** 平成23年度、市の公共施設の維持管理費は約14億7千万円だが、今後について伺う。交付税が段階補正で28億円減になるが、新本庁舎の維持管理費はいくらか。また、労務単価等の上昇による新本庁舎建設費の補正の予定は。

**財政部長** 平成26年度の各庁舎維持管理費は、消費税増税や電気料金の単価上昇等の影響で増える見込みである。

**総務部長** 新本庁舎の維持管理費は、年間約1億4300万円と想定している。また、新本庁舎建設費のインフレライドは、業者から4億1千万円余の請求が出ている。



### 山の日制定に伴う山岳観光を どのように磨き上げるのか

信政会 小松 洋一郎

**問** 登山客を平地観光とどのように結びつけるのか。また、中部国立公園をジオパークとして申請できないか。

**市長** 山岳観光は経済波及効果が高い。平地と山小屋の宿泊を組み合わせる旅行パッケージ商品を造成していく。ジオパークについては、関係する自治体で広域的に研究していく。

**問** 長峰山の観光に磨きをかけるために川端康成、井上靖、東山魁夷3人の銅像、記念碑が設置できないか。また、大型観光バスが出入りできないか。

**商工観光部長** 3巨匠設置のストーリー性と遺族、その他関係者の意向等を確認し、積極的に検討する。

**農林部長** 大型バス通行には、道路の全面改修が必要だが、大部分が保安林指定のため森林法に基づく規制の解除が必要。今年度は林道長峰線の狭小区間8か所を、一般車両のすれ違いが出来るよう整備する。

**問** 槍ヶ岳開山者播隆上人の案内人、中田又重の銅像、又重祭、初登頂ルート整備と記念登山が実施できないか。



三股登山口の路上駐車

**商工観光部長** 地域の中田又重学習会等を積極的に支援していく。登山道整備は、

備は厳しいが旅行商品化等を検討する。

**問** 三郷スカイラインにおける展望台リニューアルの活用方法は。

**商工観光部長** 展望台を地域の活性化にどう活かしていくか、里山再生を含め提案をいただきながら展開する。

**問** 中房・一の沢・三股登山口の駐車場整備により路上駐車規制を。

**商工観光部長** 駐車場の拡大整備は、国立公園内や保安林のため難しい。平地の駐車場を確保し、そこから2次交通でつなげていく対策を検討する。

**問** 学校登山の課題は何か。

**教育部長** 生徒の安全確保、学校登山継続のため医師の確保に努力する。



### 三郷支所の整備方針変更における 市の政治姿勢を問う

無所属 増田 望三郎

**問** なぜ市は支所の耐震補強による改築から建て替えへの方針転換を市内部だけで決定し、市民会議等の場で十分な検討機会を設けなかったのか。

**市長** 5町村が新設合併した経緯があり、市民感情を逆なですずに、豊科、穂高、堀金、三郷の4つの支所の方向性が決まった段階で公表するという私の政治判断をした。

**問** 市長は住民との協働を図ると常々口にする。しかしこの方針変更が市民会議に対し1年8か月以上も説明されなかった。市長の言う協働とは一体何なのか。反省の弁はあるか。

**市長** 期間が延びたことは十分反省をする。今後ワークショップを開催し、より利用しやすい施設を市民のみならずともにつくり上げていく。

**北小倉鳴沢川河川敷堤防の適正管理を**

**問** 大型車両が施設へ搬入するために、河川敷にはみ出して通行し、狭い堤防内で転回する必要がある。平成21年には河川にトラックが落下し、堤防を破損、廃棄物が河川に流出する可能



鳴沢川に転落したトラック

性があつた。この点は問題ではないか。

**都市建設部長** 損傷の有無を確認に行ったが認められなかった。しかし損傷の恐れがあることは否定しない。今後も業者に配慮を要請していく。

**問** 堤防を通らなければ大型車両が入りできない欠陥施設について、市が自由使用の とすることで業者の営業上の利益を行政が担保しているが。

**市民生活部長** 搬入搬出路の不存在について。一般廃棄物の搬入搬出なので大型車両は使用されず、4トントラックであれば主要地方道からの通行が可能。搬入搬出路が不存在ではない。



### これからの農業・ 農業政策をどう進めるか？

信政会 一志 信一郎

**問** 日本も加わるTPP交渉や減反廃止を含むコメ政策の見直しは、農業に大きな影響を与える。また、国はコメ政策に関する支援内容を大幅に変更。「攻めの農林水産業を進める」とし、4つの柱を提起、一層の規模拡大によるコスト低減と主食以外の作物付けとに、絞り込みが予測される。市の農政に関する政策を伺う。

**市長** 農業農村振興計画に沿ってこれからの農業を守り、独自の政策を展開、農業振興と美しい農村の保存に努める。

**問** 新規就農者の倍増について伺う。

**農林部長** 平成24〜26年度各10人位増加傾向で、農業再生協議会の就農支援室で対応。農地相談・技術等支援をはじめ重点作物や推奨作物を決め指導、6次産業のモデル化等も考えている。

**問** 市独自の親元就農支援・生活支援並びに機械補助等応援体制を整え新規就農者を応援している。

**農林部長** 集落営農組織の今後のあり方について伺う。  
**農林部長** 法人化の推進、規模拡大と



旧型の買換え間近な大型機械

大型機械によるコストダウン化を推進。市独自の補助金制度を創設、各組織に積極的な活用を推進している。

**松くい虫被害対策について**

**問** 松くい虫被害対策について伺う。

**市長** 市議会より要望書を受け、県知事に更なる補助金の確保・更新伐事業の継続・財政支援や、県の基準項目の運用と現地調査等の要請を実施した。

**農林部長** 明科地域は、更新伐実施委員会を組織、県の指導を仰ぎ進めている。西山の被害対策は、随時伐倒燻蒸処理を実施。権現宮地区は、守るべき松林と位置づけ地上散布を実施している。

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページに会議録があります。ご覧ください。(会議録ができるまでには2か月ほどかかりますのでご了承ください。)



### 有人ヘリ空中散布の実施 進め方は適切だったか

無所属 小林 純子

**問** 明科・岩州公園周辺の山林で、有人ヘリコプターによる農薬の空中散布が実施されることになったが、空中散布が枯れに有効だという確証はなく、むしろ環境汚染や生態系への悪影響、ヒトの健康被害が心配される。無差別に空から農薬を撒く危険性は測り知れず、予防原則に従って慎重に対応すべきだが、住民説明会では、空中散布の是非を判断するに十分な情報提供がなされていたか。

**農林部長** 散布する薬剤に関する危険性については、十分な情報提供がなされなかったことは否めない。

**問** 空中散布の実施が決まったあとで説明会が開かれたが、これは県の防除基準とはちがう手順である。特に空中散布の可否の判断には、周辺住民に過去に影響を受けたと自覚する人、化学物質に敏感な人等を把握する必要があるが、そのための調査を行っているか。

**農林部長** 過敏症等の該当者が地域にいるかどうか、個々に通知や回覧をして把握することはしていない。被害地域では松枯れの学習会を行い、その中で空中散布は地域住民の総意という感



有人ヘリ空中散布を実施した明科・岩州公園

触が得られたので、市としては実施する方向に進めた。今回は試験散布であり、その効果や環境への影響等を検証して今後の実施を検討していく。

**問** ネオニコチノイド系農薬の危険性は急性毒だけではない。慢性的に蓄積されて成長期の子どもたちに悪影響を及ぼす可能性がある。保育園、幼稚園は休園、休校にするくらいの対応が必要ではないか。

**教育部長** 早朝4時半ごろの散布なので、登校時間の変更はしない。



### 入札・契約と 物価スライド制度どうなる？

公明党 小松 芳樹

**問** 建設工事設計価格の漏洩問題について、当事者は過去に水道課に従事し、いわゆる技術職であった。当時検査課への配置については疑問があるが。

**市長** 検査業務とは、市が発注した目的物が仕様書、図面、設計図書などの基準に沿ったものであるかを検査し、適正に引き取ることができるかを判断する部署である。人事異動については総合的な判断が求められるため、工事等の設計、監督などの業務経験が豊かで技術的な知識に精通した職員が望ましいと判断した。

**問** 不正事案再発防止検討委員会の委員長である副市長に、今後どのように進めていくのか決意を伺う。

**副市長** マンネリ化した中でいろいろな決裁をすべきではない。よって決裁規定の中でまず情報がもれないようにするにはどうすべきかを、各課に検討するよう指示をした。各個人においては、公務員としてコンプライアンスを守るという意識をどう高めるか、この2点をまず実行する。また、今できることはすぐやるようにも指示をしたところである。ある程度めどが付いたと



アルプス保育園土地は確保。いつ建つ？

ところで、第三者の検証も必要と考える。

**問** 本庁舎建設において業者より物価の変動に基づく請負代金の変更願いが出されたが、精査後修正予算を組むのか。また、保育園建設等の入札不落があったがその対応をどうするか伺う。

**財政部長** インフレスライドの適用マニュアルに沿って査定をし、必要であれば修正予算対応となる。不落案件については、概算の事業費で見積もられた予算額に不足が生じる場合があるので、予算の範囲内での見直しができる場合は追加予算対応となる。



### 空き家対策を早急に 実施すること

信政会 平林 明

に大変苦慮しているが、粘り強く対応していく。



壁が崩落して通行止めの道路

**問** 国道147号高家バイパスの山麓線までの早期開通について

**市長** 早期開通にかけると市長の決意は。東西路線は重要と考える。南部地域の東西幹線と位置づけ、国道147号の渋滞緩和、産業振興、観光振興に結びつくので、早期開通に向け、議会共々一層の事業促進を県に要望していく。

**問** 早期開通にかけると市長の決意は。東西路線は重要と考える。南部地域の東西幹線と位置づけ、国道147号の渋滞緩和、産業振興、観光振興に結びつくので、早期開通に向け、議会共々一層の事業促進を県に要望していく。



### 子ども達の土曜日の 教育環境の充実を！

公明党 中村 今朝子

**問** 学校教育法施行規則の一部改正が行われた。子ども達の成長にとって、土曜日をこれまで以上に充実したものにすることが肝要と思う。学校・家庭・地域が連携し、学校における授業、地域における多様な学習や体験活動の充実に取り組むべきだと思うが、市長の見解は。

**市長** 少子化の中で確かな学力、豊かな人間性、健康、体力のバランスがとれた、生きる力を育む人づくりのために、学校・家庭・地域と行政が連携して対応する必要があると考える。豊かで有意義な土曜日の実現のための支援策を検討していかねばいけないと思う。安曇野は田園産業都市を掲げている。子ども達に土に触れさせ、農業体験をさせたいという思いがある。作物をつくることは命を大切にすること。それは仲間を大切にすることにつながっていくと思う。たくましい子ども達を地域が育てていくという観点から、ある面では少しおせっかいな地域づくりが必要だと思う。方策について、今後検討していく。

**問** 当市が取り組んでいるスクールサポーター事業をもっと発展させて、子ども達の土曜日の教育環境の充実に取り組んでほしいと思うがどうか。

**教育部長** 長野県、安曇野市もほぼ同様に、国で示している学習指導要領の年間授業時間が全国に比べて、日数で言うと10日間程多い状況である。学校だけが全てということではなく、地域が子ども達を見守り、地域で育てていくことが重要と捉えている。その中で子ども達の土曜日の教育環境の充実について研究していきたい。

【その他の質問事項】  
○健康寿命（ロコモ対策）について



**問** 穂高の旧道商店街の旧食堂の空き家の壁は崩落して市道が通行止めになっているが、この対策は。

**都市建設部長** この家の管理者と現在連絡が取れず、意向確認ができず対応

※一般質問の詳細は、各図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録ができるまでには2か月ほどかかりますのでご了承ください。)



### 中学生の自転車通学と安全 教育・自転車保険について

政和会 内川 集雄

**問** 平成25年度、自転車乗用中の交通事故は12万1040件で交通事故件数の20%（警察庁交通局）。多くの子ども、若者が自転車乗用中に死傷している。また、自転車乗用中に学生、子どもが加害者となり、高額な賠償を命じられた判決が相次いでいる。安曇野市内中学生945人が自転車通学をしている現実がある。この現実を踏まえ市長の考えを伺う。

**市長** 自転車通学の交通安全教室に限らず、市内17の小・中学校で各校の実態に合わせて交通安全指導計画を策定し、交通安全教室での重点的な指導を行い、日常的な交通安全指導を行っているのが現状。全国的な自転車による交通事故の増加や、自転車を運転している学生、子どもが加害者となり高額な賠償を求められている。保護者の皆さんに自転車保険への加入促進を図っていく必要があると思う。

**問** 自転車通学に対する、自転車保険の加入状況は。

**教育部長** PTA連合会が推奨する賠償保険等の案内を新学期に、児童・生徒を通じて保護者に配布している。ど



中学生学びへの道・自転車通学の時間

れだけ加入しているかは把握をしていない。

**問** 市内7校の自転車通学の許可基準にバラつきがある。統一基準を定める必要があるのではないか。

**教育部長** 自転車通学距離等の基準が違っている。すぐに統一というのは難しい。基準の見直しが可能か検討する。

#### 【その他の質問事項】

○行財政改革の視点からの職員数・物件費について

○平成26年度資源物（資源ごみ）運搬変更について



### 南部総合公園内の総合体育館の 早期建設について

信政会 竹内 秀太郎

**問** 合併協議会の合意事項である南部総合公園内の総合体育館（延面積6100㎡）について、平成21年に建設予定地の地質調査を実施しているが、その時はいつ頃の完成予定であったか。

**都市建設部長** 平成21年度に調査、平成22年度に実施設計、平成23・24年度に建設工事という予定になっていた。地質調査実施以降、事業を見送った理由は何か。

**都市建設部長** 平成21年10月にスポーツ振興計画策定委員会が設置され、振興計画との整合が必要と判断した。

**問** スポーツ振興計画で、老朽化した豊科南社会体育館は、南部総合公園内の体育館建設時に廃止と位置付けたが豊科南社会体育館はいつ頃廃止予定か。

**教育部長** 新たな施設（南部総合公園内の体育館）が整備された後の、遅くとも平成32年度の予定。

**問** 今年3月に作成した実施計画で、平成28年度に用地買収等として計上された2億7千万円の内容は何か。



南部総合公園体育館建設予定

設スケジュールをどう考えているか。

**市長** 合併協議会の合意事項は尊重されなければならない。合併特例債の期限内に建設しないと財政的には非常に厳しくなる。早急に結論を出していく。子育て支援について

**問** 当市の子育て支援策は隣の松本市、塩尻市と比較して遅れていると思う。支援策の遅れが続くと、都市間競争の敗者になると心配しているがどうか。

**市長** 国の「子ども・子育て新制度」に向けて、本年度末には安曇野市子ども・子育て支援事業計画を策定する。



### 介護保険法「改正」について

日本共産党安曇野市議団 猪狩 久美子

**問** 介護保険制度の今回の見直しは介護の社会化を180度転換し、介護の責任を再び家族や地域へというもので、その支援体制を市町村の裁量で行うという内容だ。

**要支援1、2の通所介護、訪問介護を介護予防給付から外し、地域支援事業に移管する。特養の入所は原則要介護3以上とする。一定以上の所得の人には利用負担を上げる。補足給付の見直しなどがある。これが健康長寿のまちづくりにあふさわしい内容なのか伺う。**

**市長** 制度改正の柱である地域包括ケアシステムの構築は多職種の協働や地域のネットワーク構築を行うために、また健康長寿のまちづくりを進めていく上にも重要な意味を持つ政策だ。

**問** 要支援1、2の通所、訪問介護が地域支援事業に移行することでNPO、民間団体、ボランティアが大きく関わってくる。この体制づくりを今どのように準備しているのか。

**保健医療部長** 団体の育成支援を軸に研修会等の実施を考えている。新たな



NPO法人の立ち上げを支援する取り組みを検討する。

**問** 地域支援事業の基準は市町村の裁量で決めるのか。上限枠が決められるとサービスの低下、利用料金が上がることにならないか。

**保健医療部長** 現在の基準を踏襲せずに変更する内容は国からまだ示されていない状況。事業の上限枠は国の示す上限額に応じて対応する。利用料金は市町村独自に設定することとされている。利用者1回当たりや1人当たりの単価による方法等考えられるが、詳細はまだ国から示されていない。



### 地域包括ケアシステムの 具体化

公明党 藤原 陽子

**問** 団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据えて、それぞれの地域で必要な高齢者ケアを完結できる仕組みを目指す。住み慣れた地域で医療や介護、福祉等のサービスを一体的に受けるための取り組みについて伺う。

**市長** 健康長寿を主要施策に掲げ、介護予防を進めるとともに、高齢者の実態を把握するため、昨年度、市内の65歳以上の在宅の全員に対して、身体や生活の状況、日常の困り事等について調査を実施、現在分析を行っている。

**問** 地域包括ケア推進会議について伺う。また、病院やケアマネジャー等が、情報を共有できる手帳はどうか。

**保健医療部長** 市内の高齢者が抱える問題解決のために、医療、介護、地域の関係者が一堂に会し、解決に導くために設置する地域包括ケアシステムの要の機関である。これに先行して昨年度から地域独自の困難なケース等の課題を解決するために、地域ケア個別会議を開催して、医師、区長、民生委員、商店、警察等の方にお集まりいただき、課題の検討、集約をしている。推進会



議は20人程度の編成で、問題に柔軟に対応できる体制づくりを目指し委員選考を行っている。手帳については、医療機関と介護サービスが連携すること、地域で安心して暮らせる取り組みと考へ、これからの課題とする。

**問** 医師会との連携および地域で見守る体制づくりについて伺う。

**保健医療部長** 認知症の早期発見、対応のための安曇野市認知症ネットワークの運用や、認知症ケア会議を定期的で開催し、医師会と介護の連携を推進している。また、地域で見守る体制作りについては、徘徊等見守りネットワーク事業の準備を進めている。

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページに会議録があります。ご覧ください。（会議録ができるまでには2か月ほどかかりますのでご了承ください。）



### 農業振興をどう進めるか

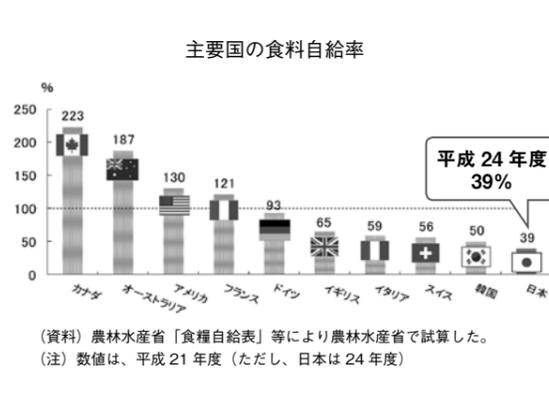
無所属 萩原勝昭

**問** 市長は農業を重要な産業から基幹産業へと位置付けを変えた。国は昨年12月新たな農業・農村政策について四つの改革を打ち出した。その一つに直接支払交付金を半額にし、5年後には廃止する。一方TPPに参加する方向で協議している。このような農業政策に対する見解と対策を伺う。

**市長** 平成23年度に策定の農業・農村振興基本計画で「農業で稼ぐ」「田園を守る」「安曇野に生きる」の三つの柱を定め、農業を守っていく。具体的には6次産業化の推進、食育推進、農業高校や県農政部等関係機関と新技術開発、特産品の振興等を図っていく。

**問** 兼業農家・小規模農家でも農業をやっている方向での検討はしているか。タマネギの機械化一貫体制を確立し、産地化に成功するように期待しているが、昨年業務担当者間の連携不足や技術不足で、この事業に参加したタマネギ生産者に損害が発生させた。この点の検討はどのようになされたか。また、タマネギの産地加算面積は小面積でも対象にすべきでないか。

**市長** 農業を健康長寿に結び付けた



○市民生活と市政運営に多大な影響がある特定秘密保護法について  
○スクラップ・アンド・ビルドについて



### 元気なまちづくりのための結婚支援・婚活促進を

信政会 林孝彦

**問** 元気なまちづくりのための結婚支援・婚活促進の目標と施策は。

**市長** 出会いの場の提供を行い、イベントを市内で実施することで、地元商店街あるいは地域の活性化が図れる。ほどよいおせっかさも大切ではないか。

**問** 結婚にまつわる悩みも相談できる効果的な結婚相談事業の実現は。

**福祉部長** 相談、協議等についてはしっかりとしていきたい。

**問** お見合い大作戦や恋活や街コンや山コンなどの婚活・お見合いイベントの実施・誘致等は。

**福祉部長** 事業を委託している商工会青年部に積極的に活動してもらいたいし、必要なサポートはしていきたい。

**住みやすいまちづくりのための多文化共生、国際理解・異文化理解について**

**問** 多文化共生、国際理解・異文化理解に向けた目標と施策は。

**市長** 国際交流・多文化共生の推進を主要施策に位置づけ、取り組んでいる。

**問** 外国人向けの日本語教室・生活文化講座、お知らせ・掲示の充実、学校での授業サポートや外国人児童アフタ



外国人向けの日本語教室(穂高)

ースクール事業など各種支援の充実は。  
**政策部長** 日本文化を体験いただける事業を実施。家庭ごみ・資源物収集カレンダーは、英語、ポルトガル語、中国語に翻訳したものを各支所窓口にて備えつけ、市ホームページにも掲載。  
**教育部長** 受講生の実情に合わせた日本語教室の運営をしていきたい。学校の授業では、個別や小グループで日本語を集中的に教えている。  
**問** 外国籍住民懇話会や多文化共生懇話会などを通じて推進することは。  
**総務部長** 提案を踏まえて必要な施策等を考える。きめ細かな生活支援を。



### 滞在型観光の展開 地域の一体感を醸成する構想提案

政和会 黒岩豊彦

**問** 観光の現状認識と将来展望は。

**市長** 全国の観光地間の競争はますます激化。市内の宿泊施設や観光関連施設は小規模が多く、外国人観光客対策の遅れ、観光事業者間の連携不足等課題がある。

観光振興ビジョンでは地域資源や暮らしの豊かさを来訪者に伝え、具体的には「水」「農」「歴史・文化・芸術」をテーマにスピード感を持って進める。  
**問** インフラ整備の考え方は。

**市長** 安曇野しやくなげの湯と周辺整備を行い、市民の憩える場、二次交通の拠点、西側山ろくの観光拠点とする。  
**問** 山岳観光ビジョンとして三郷スカイラインから須砂渡を経由し、烏川上流で橋梁により穂高側にわたる地域間の一体感を醸成する「点から線」のルート開発構想は。

**市長** 回遊性を高めるために有効な構想だと思いが様々な課題があり、関係機関との協議も含め計画の必要性等総合的な検討が必要である。

特殊詐欺被害対策について



特殊詐欺被害防止のチラシ

**問** 最近「特殊詐欺」が大変激増し、市内でも昨年は7件1億4千万円弱と大きな被害が発生しており、特に高齢者が被害に遭っている。市の対策が急がれる。具体的な対策については。

**市長** 市ではこうした被害に遭わないよう様々な啓発を行っている。消費生活相談員による出前講座、隣組単位の回覧板の活用、市広報紙に掲載、その他民生委員やホームヘルパー等による訪問や見回りを行っている。区や地区社協を中心に地域における支えあいや見守りが重要である。引き続き警察署や防犯協会との連携により被害に遭わないよう啓発を進めていく。



### 合併10周年記念 信州安曇野 ハーフマラソンについて

政和会 平林徳子

**問** 本年10月12日のハーフマラソン・プレ大会の①目的②実行委員会形式③信濃毎日新聞社の共催④来年6月7日実施の本大会について伺う。

**市長** ①豊かな自然環境と人々の魅力を全国に発信し、市民の地域に対する愛情や誇りを高め、一体感の醸成や地域経済の活性化を図る②行政のみでなく全市をあげて地域力のたくましさを発揮したい③豊かな経験と知識・情報発信力がある④連休明けの来訪者が減少する時期に、交流人口の拡大と滞在型観光の振興をしたい。

**問** 進捗状況と今後の進め方は。

**商工観光部長** 5月23日第2回の実行委員会を開き、実施要綱、選手の募集要項等を決めた。コースの確認をし、職員による試走を実施した。最終的には警察に申請し、許可を得る。今後も区長会や回覧文書によりマラソンの実施や交通規制について了解を得ていく。7月1日にはホームページを立ち上げ選手の募集を始めた。参加者数は千人を予定し、市民枠は100人としている。市内への宿泊、滞在時間の延長



美しい景色がいっぱいのマラソンコース

のために、物販、入浴割引、美術館の割引等クーポン券の発行に取り組む。  
**問** 安全、安心の大会のためには。  
**商工観光部長** 給水5か所、4か所の収容関門と医師、看護師常駐の救護所、車の入れない区間は自転車によるAED隊を予定している。直前にコースのアスファルト、堤防道路等点検する。  
**問** プレ大会を本大会に生かすには。  
**商工観光部長** 交通規制、ランナーの走行状況等について実行委員会で検討したい。また、本大会は招待選手、ゲストランナーを考えたい。  
【その他の質問事項】  
○超高齢化社会を支える施策について

※一般質問の詳細は、各図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録ができるまでには2か月ほどかかりますのでご了承ください。)

# 市民の

The Voice



# 声



北林 澄子さん  
(堀金)

## 安曇野

に暮らして、40年近くなります。

アルプスの美しい姿を見ながら、暮らせることを幸せに感じ、誰にでも誇れる素晴らしい所だと感じます。あちらこちらで災害に苦しむ中、ここ安曇野は幸いにも、大きな災害の心配も少なく、県外の方にもぜひこの安曇野で暮らしてほしいと思うばかりです。

## 誰も

が、それぞれの立場で地域のために活動されていますが、私もその一端を担わせていただき、農業のこと、子ども達とのこと、福祉のことを、仲間と一緒に活動しています。福祉のことを考えたとき、暮らし続けた安曇野で、安心してその人らしく暮らし続け

るために、どんなお手伝いができるか、学習しながら実践したいと思います。しかし、その福祉を担う若者や子ども達の未来を想うとき、とても苦しいものがあり、背負ってもらわなければならない現実があります。

## 願う

ことは、若い世代が増えること、将来、

安曇野で暮らす子ども達が多くなること。議員の皆さんには、その政策を今以上に努力してもらいたいです。私達もそのために、私達ができる身近なことから、安曇野の田園地帯やその暮らしぶりを若者に伝える努力を、また、児童館との関わりや食育を通じて小中学校との交流など、この道を開けてくれた先輩の皆さんと一緒に続けていきます。

そして、後継者のいない農業では定年退職をしたまだまだ元気な人々がいます。

## 定年

後の生きがい作りや仲間作り、そして子

ども達が喜んでくれるなら、協同で学校給食用の食材を作っているおばあちゃんやおじいちゃんがいいます。安曇野で暮らして良かったと思えるよう仲間と一緒に頑張っていきたいと思うところです。

## まだ

まだ、いろいろな活

動をされている人があると思います。ぜひ議員の皆さんに知ってもらい、時には声をかけ、活動が長く存続できるように応援をし、共にここで暮らす自分達のために努力してもらえればと思います。

## 編集後記



◆山の日が新たに国民の休日となった。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」  
幼少の頃、煮炊き風呂冬の暖、山からの食の恵みも、全て山の恩恵を受け山神様に感謝のお祭りもしていた。いつしか山に入らず、祀っていた山神様のお祭りも途絶えた。我が家の山は松枯れが目立つ。山神様のお怒りか。少なくとも我が家の山の神(かみさん・妻)がお怒りにならぬよう気遣いをしたいものだ。 内川 集雄

◆6月15日の安曇野市消防団のポンプ操法大会では、日頃の練習の成果が存分に発揮され、どの分団が優勝してもおかしくないと感じた。乗車やホースの運搬、標的への放水、号令や報告の声など、きびきびした動きが、まるで歌舞伎の形のように洗練されていて美しかった。優勝チームをはじめ大会に参加している団員の中には大勢教え子がいて、地域に貢献しているなとうれしくなった。また、「安全が第一だが、大会だから心苦しいけれど点数をつけなければならない」と、トビの3番員と何度も駆けまわっていた教え子の消防署員を頼もしく思った。彼らの労苦に報いる議会でありたいものだ。 井出 勝正

## 議会広報特別委員会

- 委員長 坂内不二男  
副委員長 増田望三郎  
委員 林 孝彦 井出 勝正  
一志信一郎 藤原 正三  
中村今朝子 山田 幸与  
内川 集雄 小松 芳樹

\*気軽にご意見をお聞かせください。

平成 26 年安曇野市議会  
9 月定例会会期日程 (予定)

9月1日(月)~9月29日(月)頃を予定。  
皆様の傍聴をお待ちしています。

## 安曇野市議会だより 第35号

〒399-8211 長野県安曇野市堀金烏川 2750-1 安曇野市堀金支所内

平成 26 年 8 月 6 日発行  
TEL 0263-71-2156 FAX 0263-71-2150

http://www.city.azumino.nagano.jp/gikai/index.html  
E-mail:gikai@city.azumino.nagano.jp

発行 長野県安曇野市議会  
編集 議会広報特別委員会  
印刷 有限会社安曇印刷

古紙配合率 80%  
再生紙を使用しています。

